



**木の郷ぎふの家 御嵩建築
の住まい創り新聞**

Vol.15

今回のテーマ
「自然と仲良く暮らす家」現場レポート①
大掃除の前に

可児市K様邸の新築工事が始まりました。

「自然と仲良く暮らす家」の現場レポートを随時お届けいたします。
若いご夫妻の夢の実現のお手伝いが出来て嬉しく思います。



10月20日「地鎮祭」

天候に恵まれ、ひとにも恵まれ、「自然と仲良く暮らす家」地鎮祭が執り行なわれました。
工事の安全とご家族の繁栄をご祈念しました。
施工者としての責任を自覚し、ご家族のしあわせをかたちにしていきたいと思ひます。

「大黒柱」

「自然と仲良く暮らす家」の大黒柱が当社に届きました。
7寸角の東濃ひのきです。
木肌も木目もとてもきれいな四方無地(四面節が無い)です。
これから、最高の素材にいのちをふきかけます。(お楽しみに！)

「棟札」

「自然と仲良く暮らす家」地鎮祭がとどこおりなく執り行なわれました。
そこでお預かりした、棟札(むなふだ)と榊(さかき)が当社の神棚にあります。
上棟式(11/12)に棟木に飾られます。そこまで大切にお預かりします。

10月21日「丁張り」

いよいよ、基礎工事にかかります。まず、敷地に建物の位置を出します。
その周囲に杭を打って基礎天+150mmの位置で水平に貫板を止めます。
グラグラしない様に筋交も止めます。
その貫板に基礎の芯を出して丁張り(ちょうはり)が完成です。
今日は雨予報でしたので、慌てて午前中に丁張りをかけましたが、何とかもちましたね。

10月25日「基礎工事」

いよいよ、本格的な基礎工事が始まりました。
基礎の根入れ部分(建物の外周)を掘って、基礎を地盤に喰い込ませる様に
コンクリートを打ち込みます。(丈夫な基礎づくりのために...)
コンクリート打つ前に砕石を敷いてよく地固めします。
これからどんどん工事が進行していきます。(お見逃しなく...)



【当社ホームページ現場レポート抜粋。詳しくは **ぎふの家** 検索！】

年末の大掃除をらく～に済ますには、今が始めどき。

11月のまだ暖かいうちに、大きな家具の後ろや壁も今のうちに拭いておくと年末がグッと楽になりますよ。

晴れた日にお勧めなのが靴箱の大掃除！

まずは靴箱から靴を全部出して、ベランダや庭で陰干ししましょう。
さて、空になった靴箱にはホコリがいっぱい！ホコリは掃除機で吸い取ってしまいましょう。(ストローやトイレト
ペーパーの芯をノズルに使う)
次に靴箱を水拭きします。
ニオイが気になる場合
スプレーボトルに入れたエタノールをボロ布に吹付けこれで拭くと、消臭と除菌ができます。
靴箱がさっぱりしたところで陰干しした靴を戻して完了です。



忘れがちなのが薬、救急セットの整理

よく使う「絆創膏」も、袋が黄ばんでいるものは、中の絆創膏のノリが乾燥して、はがれやすくなっています。
思い切って処分しましょう。
「湿布薬」は、ファスナー付きの袋に入っているもので約半年。ファスナーがない袋ものだと3ヶ月ほどで効果が薄
れます。3年もの、5年もの！なんて湿布薬が入っていたら処分してしまいましょう。
チューブに入った薬は、長く保存しておくことフタやチューブの口が変色してきます。開封後は、半年から1年ぐらいで
使い切りましょう。
最後にお医者さんに処方してもらった薬ですが、こちらはとっておかず余ったら捨ててしまいましょう。
素人判断で人にあげたりするのは厳禁です！



アルバムの整理も忘れずに☆

貼るタイプのアルバムに、1年分で1冊。と決めましょう。
貼る写真は、たくさんある中からベストショット、美しく写っているものだけを残すこと。
髪がボサボサだったり、目が半開きだったりするものは迷わず処分。
さらに、ピンぼけ写真はもちろん同じような風景やポーズの写真も処分の対象です。
風景写真は、場所が特定できないものは処分です。
ほか、記憶にない人の写真、いつか人にあげようと思っていた写真、焼き増しを頼まれて渡しそびれた写真...
見返してみると、必要のないものがけっこうあるはず。これらを処分し、必要最低限にセレクトします。
1冊÷12ヶ月で、1ヶ月分は何ページと決めます。ただし、誕生日等特別イベントの時は多めにしておきます。
その他大勢の写真は、ビニールのポケットタイプにどしどし積み込んでいきましょう。
貼るアルバムの写真には、ヒマな時にコメントを付け加えます。



化粧品の中でも「マスカラ」って
すぐになくなってしまふ気がしませんか？
しかし、実際は、ブラシを出し入れしている間、
マスカラの液体が空気に触れ硬くなっているだけ～ということが多いんです。
こんなときは、
お風呂に入る時間を利用して湯船に浮かべて湯せんしてみましょう。
しっかりフタをしてお湯につけておく
マスカラが復活しますよ☆☆

